

家のこと なんでも Q & A

テレビで地震や津波の恐ろしさを実感しました。

震災後、地震保険や補助金はしっかり支払われるのですか？

Q

この度、東北地方太平洋沖地震は多大な被害が出ました。その報道を見て、地震に対する備えもしっかりしておかなければならないと強く感じました。そこで質問なのですが、地震で被害を受けた場合、地震保険の他に補助金等は支払われるのでしょうか？ また、地震保険は支払われなかったり、減額されたりすると聞きましたが、本当でしょうか？

A

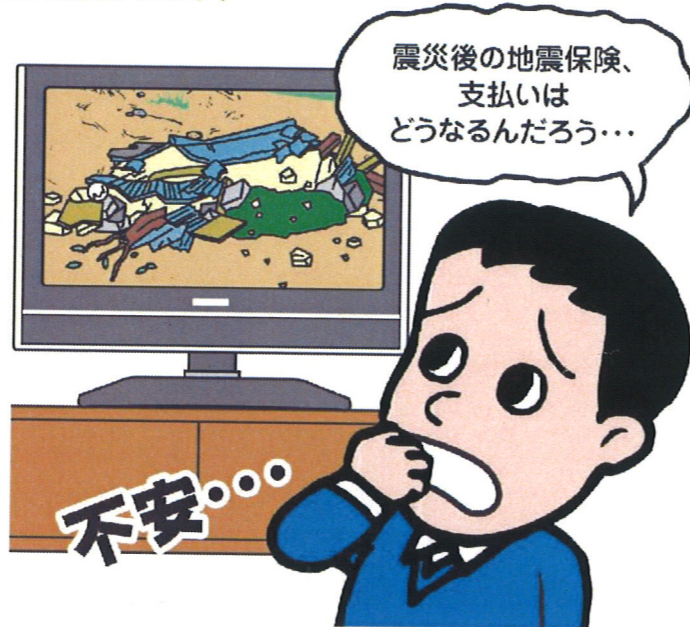
地震、津波、噴火で家に被害を受けた場合、損保会社さんであれば地震保険が適用されます。全労災さんであれば、自然災害保障付火災共済に加入されていれば、共済金が支払われ、都道府県民共済さんであれば、見舞金が支払われます。

これらの請求については、各会社にお問い合わせ下さい。

家の被害が多大な場合、「被災者生活再建支援法」に基づく補助金が100万円支払われます。その後、建替えた場合は200万円、補修した場合は100万円、賃貸に入居した場合は50万円が追加されます。

地震保険については、正当な手続きをすれば支払われます。

また、支払い総額が5.5兆円を超えると保険金が減額されますが、阪神大震災で783億円、今回の場合でも、数千億円から1兆円程と予想されていますので、減額されることはないと思います。



子育て世代の建築士ママ
山内 洋子

天真爛漫
てんびん座の
〇型です。

～毎日の家事をラクにする！キッチン成功談と失敗談～



成功！

●対面式キッチンでカウンターを広くしました。朝食などの簡単な食事はカウンターで。料理をしながら子どもたちとコミュニケーションがとりやすいし、食事がさっと出せるので便利！

●シンク上の収納がないキッチンにしました。手元が明るくなり、昼間は照明なしでもOK！

●キッチン横の勝手口は、ゴミ出しにとっても便利。風通しもよく、焼き魚の後も匂いがこもらず快適です♪

●床下収納は、お酒や調味料など重い物の保管に便利で、出し入れラクラク！

●キッチンは広さよりも効率優先にしました。調理台前に立って振り向くと、電子レンジや冷蔵庫、食器棚がまとまって並んでいるので、ほとんど移動せずに調理できて楽です。



失敗…

▲生ゴミ置き場を考えていなかったため、『燃えるゴミ』の日が来るまでキッチンの隅に仮置きしています。夏場は匂いが気になりますね…

▲6畳の広々キッチン！しかし、動く距離が無駄に長くて効率が悪い気がします…

▲新しく購入したコーヒーマーカーを置く場所もコンセントもない！調理家電が増えることを考えて、棚やコンセントを決めればよかった…

▲天井いっぱいまでつくった造り付け収納は、一番上の棚が高すぎて、踏み台が必要。重い物は置きにくいし、結局活用できていません。

▲コの字型のコンパクトなキッチンは、一人で料理するにはちょうどよいのですが、手伝ってもらいたくても2人で立つと狭くて動けない…結局いつも1人で作業するはめに。

体験談からわかった！キッチンプランニングのコツ

- ・何人で作業する広さが必要か考えよう。
- ・調理するときの動き、ダイニングへの動線をシュミレーションしてみよう。
- ・将来増えそうな調理器具の置き場所、収納場所も確保しよう。
- ・収納は量だけでなく、出し入れのしやすさも考えよう。
- ・匂いと湿気が逃がせるよう、風の通り道をつくろう。
- ・コンセントの数と位置は、調理器具の配置から決めよう。



だれとでもすぐに友達になってしまう
明るく、楽しいプランニングサポーター

長谷川

真の天真爛漫
ヤてんびん座の
〇型お嬢